

POWERED BY **Dialog**

---

**Dialog eLink:** Order File History

**COMMODITY DISPLAY CASE**

**Publication Number:** 59-218113 (JP 59218113 A)

**Published:** December 08, 1984

**Inventors:**

- SASAKI AKIRA

**Applicants**

- TOKYO INSATSU SHIKI KK (A Japanese Company or Corporation), JP (Japan)

**Application Number:** 58-092678 (JP 8392678)

**Filed:** May 26, 1983

**International Class (IPC Edition 3):**

- A47F-003/00

**JAPIO Class:**

- 30.9 (MISCELLANEOUS GOODS--- Other)

**JAPIO**

© 2008 Japan Patent Information Organization. All rights reserved.

Dialog® File Number 347 Accession Number 1506513

Claim 1:

A product display case, comprising

a case body enclosing product content areas that are elongated in shape front-to-back with rails placed along inner surfaces of either side panel thereof, and are placed in an appropriate number left-to-right [within the case], and a having a linking means placed at the front and back ends of the outer surface of each outer side panel of the product content areas, capable of linking in both a left-right direction and up-down direction,

and a product retaining fixture within the product content area of [each] said case body, having a rotating piece supported so as to turn freely in the supporting frame of the retaining body, whereby a leaf spring having its forward end fixed to the front end of said product content area can be wound to a particular spring pressure, and the retaining body is able to slide backward along each rail against the recovery force of said leaf spring.

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭59—218113

⑪ Int. Cl.<sup>3</sup>  
A 47 F 3/00

識別記号

庁内整理番号  
7332—3B

⑬ 公開 昭和59年(1984)12月8日

発明の数 1  
審査請求 有

(全 6 頁)

⑭ 商品陳列ケース

東京都足立区千住東 2—21—2  
—1110

⑮ 特 願 昭58—92678

⑯ 出 願 人 東京印刷紙器株式会社

⑰ 出 願 昭58(1983)5月26日

東京都中央区八丁堀4—5—5

⑱ 発 明 者 佐々木明

⑲ 代 理 人 弁理士 中村政美 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

商品陳列ケース

2. 特許請求の範囲

1. 左右方向へ適数列設けられた前後方向へ長い商品収納部の各側板内面にレールを設け、且つ商品収納部の各外側板外面の前後端部に左右方向及び上下方向に夫々連結可能な連結手段を設けて成るケース本体を形成すると共に、保持体の支持枠内に回転自在に支持された回転駒に前端が前記商品収納部の前端部に固定された板バネを弾圧自在に巻着して成る商品保持具を、前記ケース本体の商品収納部内に、板バネの弾撥復原力に抗して各レールに沿って後端方向へスライド自在に嵌装せしめたことを特徴とする商品陳列ケース。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、主としてガラス瓶、硬質のプラスチック容器、缶等に収納された飲料品、調味食品、化粧品等の商品を立設保持して店頭陳列する際に使用される商品陳列ケースに関するものである。

この種の商品陳列ケースは、従来からいくつか提供されているが、いずれもケース本体の商品収納部内に商品を立設保持した際に、商品が多いときは倒れないが、商品が少なくなると倒れ易く、不安定で雑然と陳列され、消費者の購買意欲を減退させて販売促進に支障をきたしていた。また、ケース本体の商品収納部の外側板に左右方向及び上下方向への連結手段が設けられておらず、商品を多量に陳列する際に不便であり、それに外観上の体裁も悪かった。

本発明は、前述のような問題点を解消するため提案されたもので、左右方向へ適数列設けられ

た前後方向へ長い商品収納部の各側板内面にレールを設け、且つ商品収納部の各外側板外面の前端部に左右方向及び上下方向に夫々連結可能な連結手段を設けて成るケース本体を形成すると共に、保持体の支持枠内に回転自在に支持された回転駒に前端が前記商品収納部の前端部に固定された板バネを弾圧自在に巻着して成る商品保持具を、前記ケース本体の商品収納部内に、板バネの弾撥復原力に抗して各レールに沿って後端方向へスライド自在に嵌装せしめることにより、商品の多少の如何に拘わらず、商品を極めて安定的且つ整然と陳列できるようにして、消費者の購買意欲をそそぐて販売促進を著しく図れるようにすると共に、必要に応じて左右方向へ複数列及び上下方向へ複数段順次連結できるようにして、商品を多量に陳列する際に頗る便利ならしめ、更に外観上の体裁も良好となるような商品陳列ケースを提供するも

のである。

以下、本発明の一実施例を図面に基いて説明する。

本発明の商品陳列ケースAは、第1図乃至第3図に示すように、ケース本体1と、このケース本体1の内部に商品Mを立設保持する商品保持具2とから構成されている。

前記ケース本体1は、前後方向へ長い商品収納部3を左右方向へ2列連設し、これらの商品収納部3の前端部及び後端部を若干除いた各側板4内面にはレール5を設け、各商品収納部3の前端部には前記商品保持具2の板バネ(後述する)前端部支持用の支持片6を設け、この支持片6の後側近傍には商品保持具2の前方へのスライド停止用の上向きコ字形状の前側ストッパ7と板バネ前端部固定用の上向きの固定突起8とを設け、また各商品収納部3の後端部で、各レール5を後方へ

延長した部分の後板9には、側面に商品保持具2の後方へのスライド停止用の後側ストッパ10が突出された商品保持具2嵌込用の嵌込片11を、各レール5との相互間に切欠部12が設けられ、且つ左右側方へ拡開自在になるよう突設する。それに、一方の商品収納部3の外側板外面の前端部及び後端部には左右連結用の平面駒形状の連結突起13を相反する前後向きに突設し、この前後の連結突起13相互間には左右連結用の段部14を設け、他方の商品収納部3の外側板外面の前端部及び後端部には前記各連結突起13に形状、方向を対応させた左右連結用の連結溝部15を凹設し、この前後の連結溝部15相互間には左右連結時に前記段部14上に重ねる突片16を設け、また各連結突起13の基部及び各連結溝部15近傍の縁部には上下方向略中央部を閉塞してボール(後述する)上下両方から差込可能にした上下連結用の

連結穴17を設ける。更に、各商品収納部3の前板18前方には、陳列する商品Mの商標、広告文字、価格等を表示したラベル19を差込む左右一対の差込片20付き広告板21を設け、且つ各商品収納部3の前端部底面にはゴム製の滑止片22を突設するように形成されている。

而して、前記商品収納部3は、ケース本体1の左右方向へ2列連設するように説明及び図示されているが、これに限らず、ケース本体1の左右方向へ1列設けたり、或は3列以上連設したりしても良い。また、各商品収納部3の前端部を除いた底面は開放するように図示されているが、底板で閉塞するようにしても良い。

一方、前記商品保持具2は、後向きコ字形状の支持枠23の両側板24前後方向略中央部には下向きの軸受溝25を設け、且つ支持枠23の前板26下部外面には板バネ弾通用の正面角筒状の案

内部27を突設し、更にこの案内部27及び支持枠23の両側板24の下部外面には前記ケース本体1のレール5下面スライド用のレール受け28を設けて成る保持体29を形成し、この保持体29の支持枠23内には前部近傍に固定孔30付き渦巻状の板バネ31が弾圧自在に巻着された回転軸32を、その両側面中央部の回転軸33が前記受溝25に回転自在に支持されるよう形成されている。

そして、前述のように形成されたケース本体1の各商品収納部3内に商品保持具2を、回転軸32の回転軸33が左右側方へ拡張した各嵌込片11の切欠部12下方から嵌込まれるよう、各レール5上面に回転軸32の回転軸33を位置させ、且つ各レール5下面に保持体29のレール受け28を位置させた後、固定突起8に板バネ31の固定孔30が固定されて支持片6下面に板バネ31

の前端部が支持されるよう、板バネ31の弾復原力に抗して各レール5に沿って後端方向へスライド自在に嵌装せしめたものである。

本発明は、前述のように構成したから、使用時においては、第2図に示すようにケース本体1の各商品収納部3内の前板18と商品保持具2の保持体29の前板26との相互間に致個の商品Mを板バネ31の弾復原力に抗しながら前方から後方へ順次立設して、商品保持具2の板バネ31の弾復原力で各商品Mを立設保持することにより、商品Mをケース本体1の各商品収納部3の前方から順次取出す毎に、残存商品Mを板バネ31の弾復原力で立設保持しながら商品保持具2が前方へ順次スライドするため、商品Mの多少の如何に拘わらず、商品Mを極めて安定的且つ整然と陳列することができる。したがって、商品Mが前方から見易く、且つ商品Mも取出し易いため、消費者

の購買意欲をそそつて販売促進を著しく図ることができる。

しかも、ケース本体1の各商品収納部3の側板4内面に設けられたレール5上面に商品保持具2の回転軸32回転軸33を位置させ、且つレール5下面に保持体29のレール受け28を位置させて、レール5を回転軸32の回転軸33と保持体29のレール受け28とで上下から挟持するようにしたことによつて、商品保持具2のスライドが頗る円滑である。

また、ケース本体1の各商品収納部3の外側板4外面の前後端部に左右方向への連結手段として連結突起13及び連結溝部15を設けたことにより、第4図及び第5図に示すようにケース本体1の一方の商品収納部3外側板4の各連結突起13とケース本体1の他方の商品収納部3外側板4の各連結溝部15との上方からの嵌合手段によつて、

複数個の商品陳列ケースA1, A2, A3を左右方向へ複数列に順次連結できるため、商品Mを多量に陳列する際は極めて便利であるばかりでなく、各商品陳列ケースA1, A2, A3の前面が確実に揃うので、外観上の体裁が頗る良好である。この場合、ケース本体1の一方の商品収納部3外側板4の各連結突起13相互間に設けられた段部14に、ケース本体1の他方の商品収納部3外側板4の各連結溝部15相互間に設けられた突片16を重ねることによつて、各商品陳列ケースA1, A2, A3の上面が確実に揃うので、外観上の体裁が一層良好となる。

それに、ケース本体1の各商品収納部3の外側板4外面の前後端部に上下方向への連結手段として連結穴17を設けたことにより、第6図に示すように上下段のケース本体1の相対向する連結穴17にボール34を夫々差込むことによつて、復

数個の商品陳列ケースA1, A2, A3を上下方向へ複数段に順次連結できるため、前述のような左右方向へ連結したものと同様に、商品Mを多量に陳列する際は極めて便利であり、しかも各商品陳列ケースA1, A2, A3の前面が確実に揃うことと、各連結穴17の上下方向略中央部を閉塞してボール34の高さを一定にすれば、各商品陳列ケースA1, A2, A3の間隔が同一になるととによつて、外観上の体裁も頗る良好となる。

更に、複数個の商品陳列ケースA1, A2, A3を左右方向へ複数列及び上下方向へ複数段に同時に順次連結でき、且つ一層多量の商品Mを陳列できるのは勿論である。

以上説明したように、本発明によれば、商品の多少の如何に拘わらず、商品を極めて安定的且つ整然と陳列できて、消費者の購買意欲をそそつて販売促進が著しく図れると共に、商品保持具のス

ライドが頗る円滑であり、しかも必要に応じて左右方向へ複数列及び上下方向へ複数段に順次連結できて、商品を多量に陳列する際に極めて便利であり、更に外観上の体裁も頗る良好である等の諸効果が得られる。

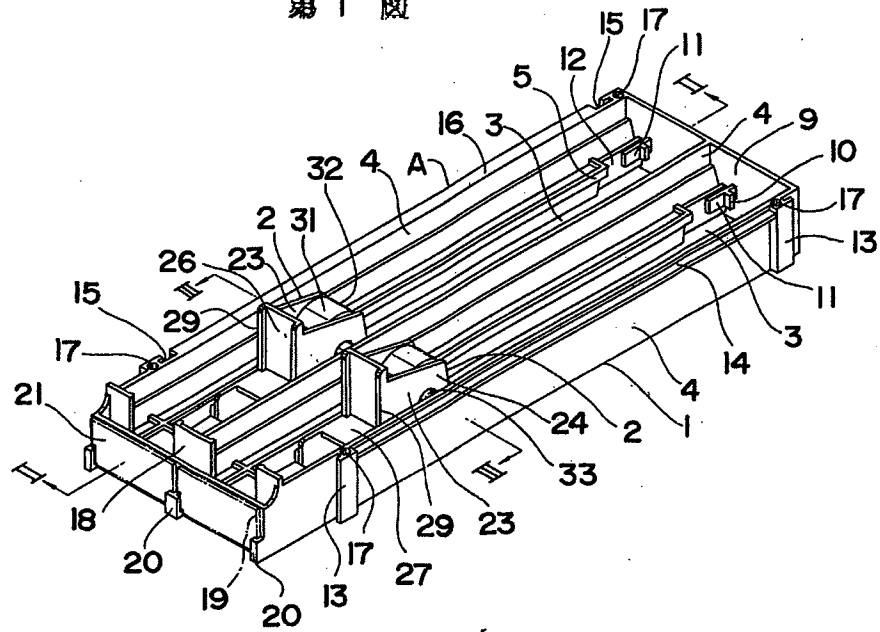
#### 4. 図面の簡単な説明

図面は本発明の一実施例を示すもので、第1図は斜視図、第2図は第1図のII-II矢視線断面図、第3図は第1図のIII-III矢視線断面図、第4図は左右方向へ連結した状態の正面図、第5図は同平面図、第6図は上下方向へ連結した状態の正面図である。

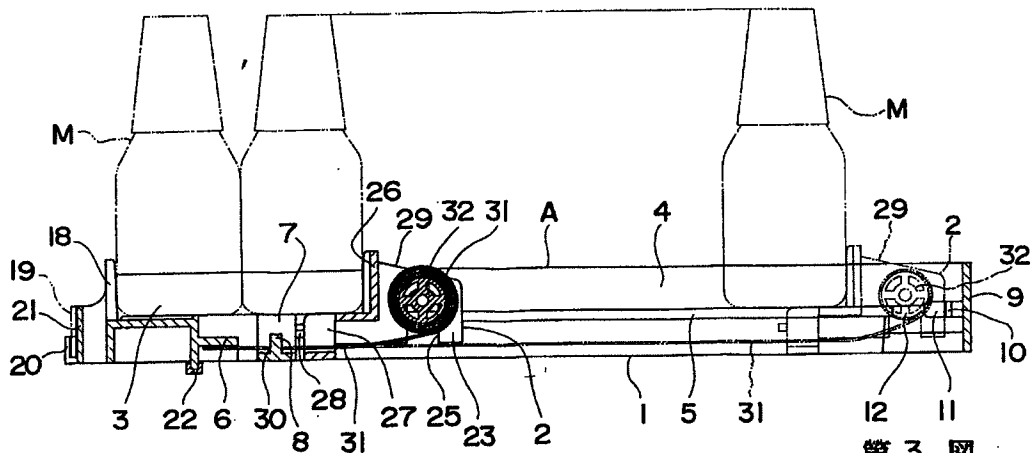
A, A1, A2, A3……商品陳列ケース、M……商品、1……ケース本体、2……商品保持具、3……商品収納部、4, 24……調板、5……レール、6……支持片、7……前側ストッパー、8

……固定突起、9……後板、10……後側ストッパー、11……嵌込片、12……切欠部、13……連結突起、14……嵌部、15……連結部、16……突片、17……連結穴、18, 26……前板、19……ラベル、20……差込片、21……広告板、22……滑止片、23……支持棒、25……軸受け、27……案内部、28……レール受け、29……保持体、30……固定孔、31……板バネ、32……回転駒、33……回転軸、34……ボール。

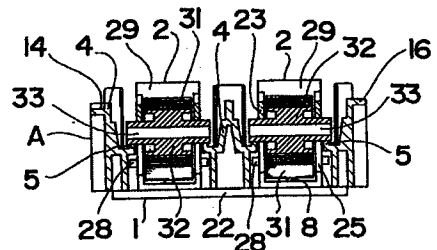
第 1 図



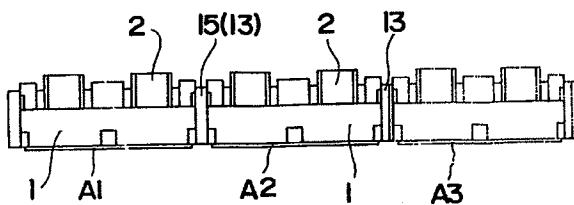
第 2 図



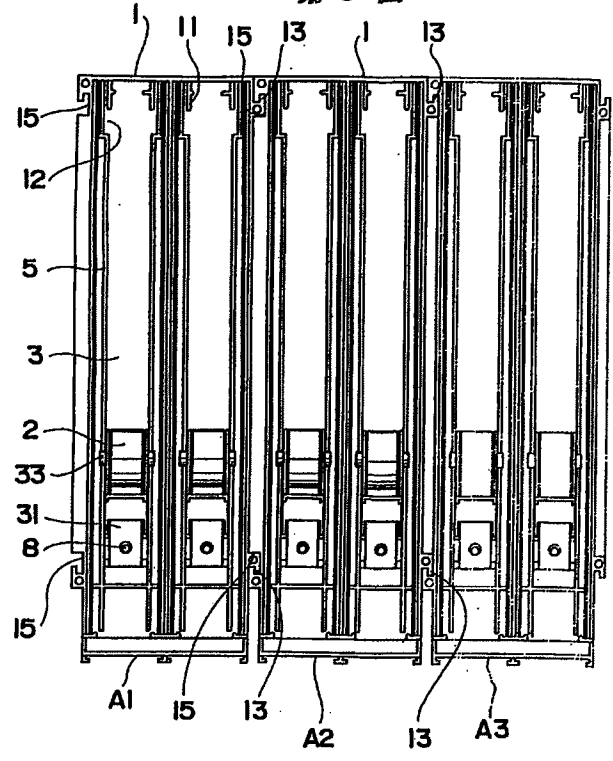
第 3 図



第 4 図



第 5 図



第 6 図

